

第1回

「作業動作アシストツール職場導入支援研究会」

少子高齢化が急速に進展する中、パワーアシストロボットやスーツなどの作業動作アシストツールの開発が盛んに行われています。産業競争力の低下を抑制するためにもこれらのツールの普及促進を図る必要があると考えられますが、

- ① 導入側の企業・団体にはツールを選択するための情報が不足している。
また供給側の企業・団体には潜在ユーザーの情報が不足している。
- ② 開発されたツールの効果や有効範囲、安全性情報など使用上の注意点に関して客観的な評価の仕組み・技術が無く、普及促進の障害となっている。
といった問題点も散見されます。これらの問題を解決する方法として、産業医学と先進工学の視点からアシストツールの評価とマッチングを行うプラットフォームの構築を目指し、第1回研究会を開催いたします。

日時：7月28日（月）、14:00-17:00

場所：北九州学術研究都市 産学連携センター2階 中会議室2

主催：公益財団法人北九州産業学術推進機構〔FAIS〕

内容：

1. 基調プレゼンテーション 14:00-15:00

①（仮題）少子高齢化社会に向けて新しい産業医学の挑戦
産業医科大学産業生態科学研究所准教授 泉 博之

②（仮題）「軽労化」のコンセプトと取組の紹介
北海道大学大学院情報科学研究科

システム情報科学専攻准教授 田中孝之

2. 活動計画説明 15:10-15:30

① 活動の狙い

② 作業動作アシストツール評価の計画

九州工業大学大学院生命体工学研究科准教授 和田親宗

3. 意見交換 15:30-16:30

司会進行：産業医科大 泉准教授

4. 名刺交換会 16:30-17:00

交流会（有志）：折尾近辺にて 18:00-20:00頃

（参加費；3000円程度を予定）

お問い合わせ：

公益財団法人北九州産業学術推進機構産学連携統括センター

担当：松岡、豊島 TEL 093-695-3006